

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの経過措置で使用できます。

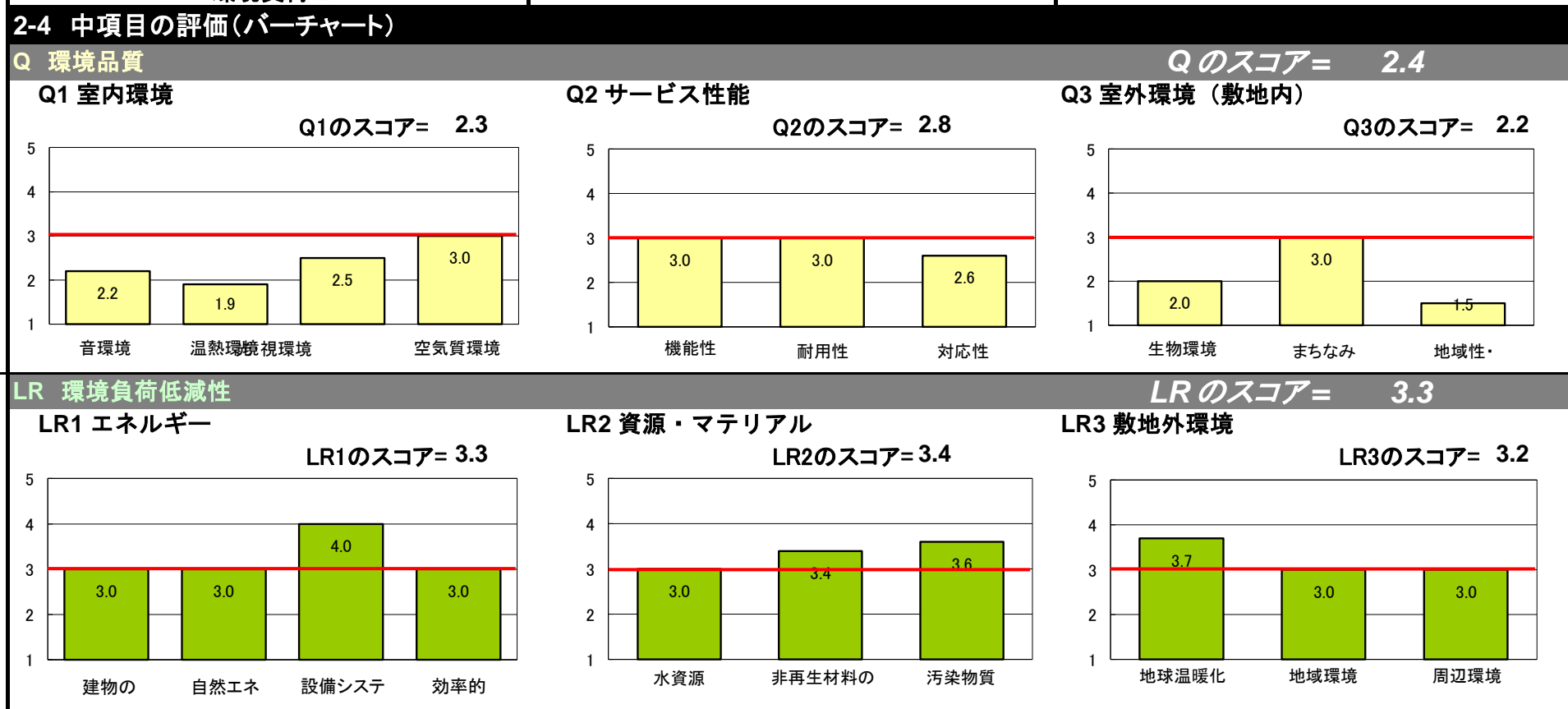
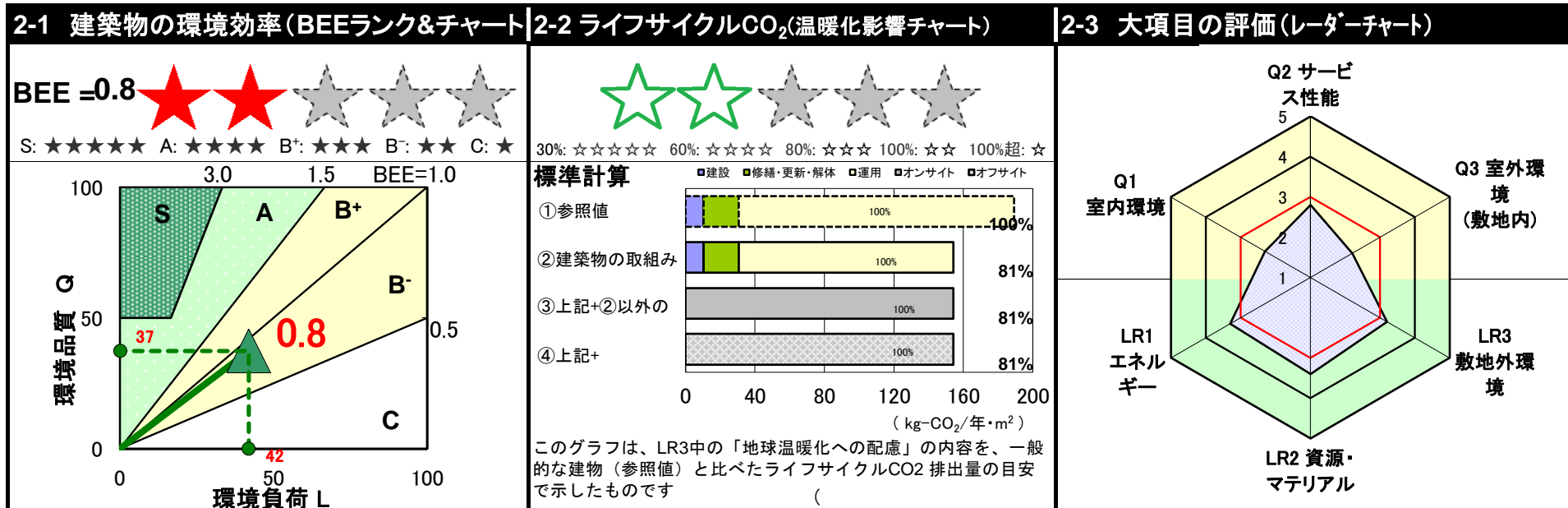
CASBEE[®] 広島

(2010年ver. 1.8)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2013年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) ■ベース評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	医療法人社団ひがしの会 井口介護	階数	地上4F
建設地	広島県広島市西区井口五丁目684番	構造	S造
用途地域	第一種住居地域	平均居住人員	65人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2014年12月 予定	評価の実施日	2014年2月2日
敷地面積	1,769 m ²	作成者	相川 晋吾
建築面積	719 m ²	確認日	
延床面積	2,808 m ²	確認者	相川 晋吾



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.1

「地球温暖化対策」の推進 (スコア = 3.3)	「ヒートアイランド対策」の推進 (スコア = 2.4)	「長寿命化対策」の推進 (スコア = 3.0)
設計の計画上特段に配慮した事項 / 有効な採光・通風が確保されている / 空調機のインバーター制御によりエネルギーの高効率化に対応 / リサイクル材の使用、有害物質をふくまない材料を使用 / LED照明を採用することで消費電力の低減を実施	設計の計画上特段に配慮した事項 / 利用者、職員の為の駐車場の確保を適切に配置した。	設計の計画上特段に配慮した事項 内装・主要設備の更新必要期間を配置した計画とした /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい